

令和2年7月13日(月)
国土交通省 関東地方整備局
大宮国道事務所

記者発表資料

「電線共同溝補修工事」及び「排水施設改修工事」において、「難工事指定」「施工箇所が点在する積算方法」等を採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、以下の①～③の不調・不落対策を試行しております。

① 「難工事指定」

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

② 「施工箇所が点在する積算方法」

施工箇所が点在することから、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する積算方法」を採用します。

③ 「余裕期間制度」

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定します。

受注者が工事の始期と終期を全体工期内で選定できる「余裕期間制度活用工事（フレックス方式）」を採用します。

今回発注する「R2大宮国道管内電線共同溝補修工事」及び「R2国道17号深谷地区排水施設改修工事」について、別紙のとおり不調・不落対策を試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

問い合わせ先

| | | | | |
|-------|---------|-----------|------------|-----------------|
| 国土交通省 | 関東地方整備局 | 大宮国道事務所 | 電話 | 048-669-1200(代) |
| | 副所長(技) | やまだ 山田 | やすし 寧 | (内線204) |
| | 工務課長 | かいち 開地 | のぶあき 宣彰 | (内線411) |

●R2大宮国道管内電線共同溝補修工事

《工事概要》

(1) 工事場所：埼玉県さいたま市中央区新中里3丁目～さいたま市北区宮原町4丁目
外12箇所

(2) 工期：契約締結の翌日から令和3年3月25日まで（予定）

(3) 入札方式：一般競争入札 総合評価落札入方式（施工能力評価Ⅱ型）

(4) 工事種別：維持修繕工事

(5) 工事内容（概要）

電線共同溝補修工 1式

- ・鋼製蓋交換 29箇所
- ・シリンダー錠設置 約5,200箇所

《難工事指定について》

○難工事指定

本工事は、交通量が多い現道上での夜間作業、交差点内での限られた狭隘な作業ヤード内での施工になることから厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

《施工箇所が点在する積算方法について》

○施工箇所が点在する積算

本工事は、施工箇所が点在することから、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する積算方法」を採用します。

《スケジュール》

- | | |
|-----------------------|------------------|
| ○入札公告、入札説明書交付 | ：令和 2年 7月 16日（木） |
| ○競争参加資格確認申請書及び資料 提出期限 | ：令和 2年 7月 29日（水） |
| ○入札書・工事費内訳書 提出期限 | ：令和 2年 8月 27日（木） |
| ○開札日 | ：令和 2年 9月 1日（火） |

●R2国道17号深谷地区排水施設改修工事

《工事概要》

- (1) 工事場所：埼玉県深谷市幡羅町1丁目～深谷市東方4丁目
- (2) 工期：契約締結の翌日から令和3年3月31日まで（予定）
- (3) 入札方式：一般競争入札総合評価落札入方式（施工能力評価Ⅱ型）
- (4) 工事種別：アスファルト舗装工事
- (5) 工事内容（概要）

舗装工 1式

- ・車道舗装 約6,000m²
- ・歩道舗装 約3,200m²

排水構造物工 1式

- ・排水構造物工 約460m
- ・街渠柵 42箇所

縁石工 1式

- ・縁石工 約980m

《難工事指定について》

○難工事指定

本工事は、交通量が多い現道上での夜間作業、交差点内での限られた狭隘な作業ヤード内での施工になることから厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

《余裕期間制度活用工事（フレックス方式）について》

本工事は、受注者が工事の始期と終期を全体工期内で選定できる「余裕期間制度活用工事（フレックス方式）」を採用し、契約締結日の翌日から工事の始期までの期間については、主任（監理）技術者の配置を要せず、受注者の施工体制を準備する期間が確保されます。

《スケジュール》

- | | |
|-----------------------|------------------|
| ○入札公告、入札説明書 交付 | ：令和 2年 7月 16日（木） |
| ○競争参加資格確認申請書及び資料 提出期限 | ：令和 2年 7月 29日（水） |
| ○入札書・工事費内訳書 提出期限 | ：令和 2年 8月 27日（木） |
| ○開札日 | ：令和 2年 9月 1日（火） |